



# 攻めの「働き方改革」「生産性向上」のすすめ方

●受講期間 2ヵ月

●受講料 14,300円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊 (Webテキストも閲覧可) ■添削レポート2回 (Web提出可)

「働き方改革」の職場にもたらすインパクトを明らかにし、  
管理監督者をはじめ一人ひとりが取り組むべき課題と  
その達成への方向性を具体化

「生産性向上」は本当の意味で少数精鋭化が不可欠。  
職場での地に足の着いた取り組みを明確化



※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

## ●第1単元

仕事の量を増やすより  
仕事の質を高めよう

- ・付加価値を生み出すという自らの意識改革
  - ・ホワイトカラーの生産性をどう高めるか
  - ・ワークライフバランスを考える
  - ・仕事の質を高めて時間の密度を上げる
  - ・上司と部下の意識を合わせる
  - ・仕事の品質を高める働き方をする
  - ・「なくなる仕事」と「なくなる仕事」
  - ・多様な人材のマネジメントをどうすすめるか
  - ・時間ではなく成果による仕事の仕方
- <TIPS!>「意識改革」「時間密度」のための実践法 …他

## ●第2単元

少数精鋭の取り組みで  
生産性を向上させよう

- ・チームで取り組む業務改善のポイント
  - ・業務の標準化は80%程度にとどめる
  - ・チーム全体が生産性を意識した仕事をする
  - ・インプットを減らしアウトプットを増やす
  - ・本当に付加価値を高める仕事とは何か
  - ・ICTは仕事をどう変えるのか
  - ・デザインアプローチ、あるべき姿を設定する
  - ・イノベーション、革新とは何か
- <TIPS!>「生産性向上」「イノベーション実現」のための実践法 …他

オンラインでもオフラインでも学習できる！（すべての学習方法に対応）

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。